



本はともだち

9月号
2025.9.11

「夏休み貸し出し」はいつもより多く3～5冊でした。心^{こころ}にのこる本^{ほん}はありましたか？

いつもより文字の多い本を借りた人や、読んだことのない分類の本を借りた人が、おおぜいいま

した。これからも、たくさんの本に出会って、自分の「すき」をいっぱい見つけてほしいです★

うしろのしょうめんとんぼのめだまはまんまるで
くるところとよくみえる
うしろのしょうめんだあれ？
うしろのしょうめんかぜがふく

うしろのしょうめんとんぼのめだまはまんまるで
くるところとよくみえる
うしろのしょうめんだあれ？
うしろのしょうめんかぜがふく

うしろのしょうめんとんぼのめだまはまんまるで
くるところとよくみえる
うしろのしょうめんだあれ？
うしろのしょうめんかぜがふく

うしろのしょうめんとんぼのめだまはまんまるで
くるところとよくみえる
うしろのしょうめんだあれ？
うしろのしょうめんかぜがふく

「大畑 忠 教 育 基 金」により購 入 した本が届きました

大畑 忠 先生は市川市立信篤小学校の最初の校長先生でした。(1896年から1912年)

先生の孫、大畑 忠 先生の「遺産は市川市の子どものための教育につかってほしい」との遺言から遺族の方の寄付により、市川市では平成元年に「大畑 忠 教育基金」を設立、いろいろな教育事業に活用し、小学校図書館の図書購入費としても使われています。



このあとも新しい本が入りますので、楽しみにしておいてください！

秋分の日について考えよう

9月23日（火）は、「秋分の日」です。

昼の長さ^{ひるのながさ}と夜の長さ^{よるのながさ}がほぼ同じになることから、あの世とこの世が最も近づく日と考えられています。

そのため、秋分の日^{しゅうぶんの日}の前後3日間を「お彼岸」といって、ご先祖さまや、なくなった人たちのことを思い出して大切に^{たいせつ}にする時期とされています。

図書室にある、人がなくなることがテーマの本を紹介し^{しょうかい}ます。



『パパにはともだちが
たくさんいた』
にほんのえほん ㊟



『西の魔女が死んだ』
913 な



『ラン』
913 も

【和風月名】

9月の和風月名は、「夜長月」といい、それを略して「長月」ともいいます。



9月になると、暑かった夏もいきおいがおとろえ、朝夕はすこし涼しさが感じられるようになります。だんだん日も短くなり、夜が長くなることから、こう呼ばれています。

ほかにも、菊の花がさきほこる月ということから「菊月」、紅葉の季節になってくことから

「紅葉月」などともいいます。

（『きょうはなんの日？ ～記念日・人物・できごと・お祭り・事件～ 9月・10月』より引用）

